



1 はじめに

和牛DXで、日本の畜産業を世界の価値基準へ

デジタル・AI・金融・物流・循環型農業を統合したグローバル食肉流通プラットフォームの構築

AI・デジタル

データで価値を可視化

金融・決済

安全・迅速・透明に取引

物流・コールドチェーン

高品質を世界へ届ける

市場・オークション

公平・公正な価値形成

循環型農業

資源を無駄にしない未来へ

Global Meat Exchange

世界食肉取引所 (GME) 構想

世界最高の和牛を、世界最高の流通システムで。日本の和牛が、世界の基準になる。

日本の畜産業が直面する危機

生産者の減少・高齢化・コスト上昇が続き、このままでは持続不可能に

畜産農家戸数の推移

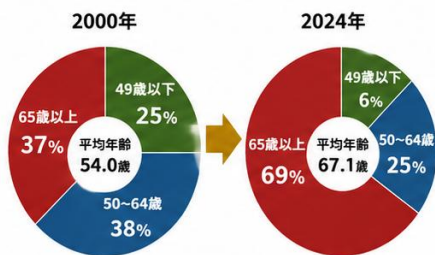
20年間で約40%減少



出典：農林水産省「畜産統計」
「農林業センサス」より当社作成

65歳以上の農業者 全体の約7割

高齢化が深刻化



高齢化により、後継者不足・労働力不足が加速
生産基盤の維持が困難に

出典：農林水産省「農林業センサス」より当社作成

生産コストの上昇と販売価格の乖離

コストは上昇しても販売価格は横ばい



出典：農林水産省「生産費統計」
「畜産物生産費」「食肉流通統計」より当社作成

主な課題



生産者の減少



高齢化の進行



飼料・資材コストの上昇



販売価格の伸び悩み



後継者不足



海外競争の激化



このままでは、日本の畜産業は持続不可能。DXによる**構造改革**が不可欠です。



和牛DXの全体構想

デジタルでつなぎ、価値を高め、未来を創る
統合型グローバルプラットフォーム

AI・DX・金融・物流・循環型農業を統合した、世界最高水準の和牛エコシステムを構築



和牛DXの強み



データで透明・公正な取引を実現



AIで品質・価格を最適化



金融と決済でキャッシュフロー改善



物流DXで鮮度・品質を世界へ届ける



循環型農業で資源を最大活用



世界食肉取引所でグローバル展開

デジタルの力で、価値をつなぎ、未来を創る。

日本の和牛から、世界の食卓へ。



4

世界食肉取引所 (GME) とは

世界初のデジタル・食肉流通インフラで、日本の和牛を世界基準へ

世界中のバイヤーとつながり、AIが品質と価格を評価。
透明・公正・スピーディーな取引を実現する、
次世代のグローバル食肉流通プラットフォームです。

GMEの基本コンセプト

- 世界中のバイヤーと直結
国境を越えたオンライン取引を実現
- AIが品質と価格を評価
客観的データで最適価格を提示
- 透明・公正・信頼の取引
すべての取引をデジタルで記録・公開
- 迅速な取引と決済
リアルタイムで落札・決済が完了
- 市場の効率化と価値最大化
生産者・バイヤーの双方に最大利益を

世界中の食肉取引を、ひとつのプラットフォームで。



世界中のバイヤーが参加



GMEで実現する主な機能

- AI品質評価
- AI価格予測
- ネットオークション
- デジタル決済 (決済DX)
- 食肉金融 (ファイナンス)
- 物流DX (コールドチェーン)
- トレーサビリティ (ブロックチェーン)
- データ分析 (BI・ダッシュボード)
- マーケット情報 (価格・トレンド)
- 多言語対応 (24時間サポート)

従来の食肉取引との違い

項目	従来の取引 (アナログ)	GME (デジタル)
取引方法	電話・FAX・対面・紙	オンライン・リアルタイム
価格決定	経験・勘・不透明	AI評価・データに基づく
情報の透明性	不透明・一部関係者のみ	すべての取引を公開・可視化
取引スピード	数日~数週間	24時間以内
決済方法	銀行振込・手形・現金	デジタル決済・即時完了
物流	手配に時間・温度管理不十分	最適配送・温度管理の可視化
信頼性	記録が残りづらい	ブロックチェーンで記録・保証
市場アクセス	国内中心・一部海外	世界100+カ国のバイヤー

取引の流れ (GMEプラットフォーム)



GMEがもたらす価値

- 生産者にとって
公正な価格での販売・収益最大化・販路拡大
- バイヤーにとって
高品質な和牛を最速価格で安定調達
- 社会にとって
食の安全・安心・持続可能な畜産業を実現
- 日本にとって
日本の和牛を世界基準へ、食料安全保障に貢献

世界の食肉取引を変え、日本の和牛を世界の食卓へ。

世界食肉取引所 (GME) は、デジタルの力で、信頼されるグローバル食肉流通の未来を創造します。

デジタル | AI | 信頼・公正 | グローバル

5

DXシステム全体フロー

生産から消費まで、デジタルで一気通貫につなぎ和牛エコシステム



デジタルでつなぐデータ

- 生体・飼養データ
血統・体重・健康状態・飼料・環境など
- 画像・3Dデータ
枝肉画像・3Dスキャン・脂肪交雑・部位情報など
- 市場・相場データ
過去相場・需要動向・海外市場データなど
- 取引・決済データ
落札・契約・決済・入金・手数料など
- 物流・温度データ
位置情報・温度・湿度・配送状況など
- 加工・販売データ
加工履歴・在庫・販売先・販売実績など
- 消費者データ
購買履歴・レビュー・嗜好・満足度など

すべてのデータがつながり、価値を最大化する統合プラットフォーム



実現する価値

- 透明性の向上
すべての取引・情報を可視化し信頼性を確保
- コスト削減・効率化
手数料・流通コストを削減し、生産性を最大化
- 生産者利益の最大化
適正価格での販売と資金繰りの改善
- 食の安全・安心
トレーサビリティで安心を証明しブランド価値向上
- 環境負荷の低減
データ活用で資源・エネルギーの最適利用を実現
- グローバル展開
世界中の市場とつながり、日本の和牛を世界基準へ

システムの特徴

- クラウド基盤
高い拡張性と安定性
- ブロックチェーン
改ざん不可能な記録で信頼を担保
- AI・ビッグデータ
高精度な評価・予測で最適な意思決定を支援
- オープンプラットフォーム
外部システム・海外市場との連携が容易
- モバイル対応
いつでもどこでも情報確認・取引が可能

デジタルの力で、食肉流通の未来を変える。

生産から消費まで、すべての価値をつなぎ、持続可能な畜産業を実現します。

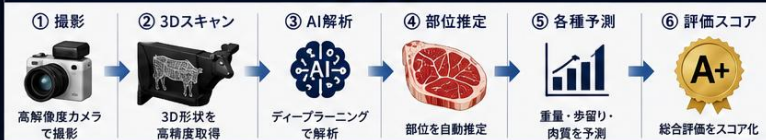
6

AI品質評価システム

客観的・公正・高精度な和牛の価値評価を実現

AIが画像・3Dデータを解析し、肉質・脂肪交雑・歩留まり・重量を自動評価。生産者の努力を正しく評価し、適正取引と高付加価値化を実現します。

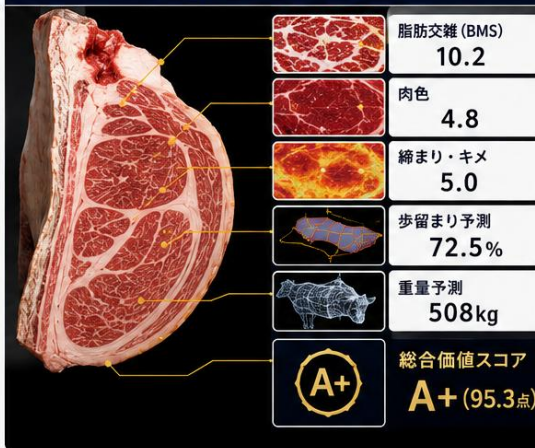
評価の流れ



AIが評価する主な項目

- 脂肪交雑 (BMS)**
霜降りの細かさ・入り方をAIが高精度に判定
- 肉色・光沢・締まり**
肉の色沢・締まり・キメを数値化して評価
- 歩留まり予測**
枝肉重量・可食部重量・歩留まりを高精度予測
- 重量予測**
枝肉重量を3Dデータから高精度に予測
- 部位別評価**
ロース・モモ・バラなどを部位ごとに評価
- 総合価値スコア**
各項目を統合し、AIが総合スコアを算出

AI評価のイメージ (ロース部位)



従来評価との比較

従来の人手評価	VS	AI評価システム
評価者の経験・主観に依存		AIが客観的・一貫した評価
評価のバラつきが大きい		高精度・高再現性を実現
評価に時間がかかる (数分~数十分/頭)		数十秒で自動評価
データの記録・蓄積が困難		すべてデジタルで記録・蓄積
取引の透明性が低い		評価根拠を可視化・公開
生産者へのフィードバックが限定的		詳細な改善提案を自動提供

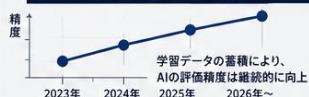
生産者へのメリット

- 努力が正しく評価され収益が向上
- 高品質化の指標が明確になる
- データに基づく飼育改善が可能
- 高付加価値での販売が可能になる

AI学習データベース

50万頭以上の枝肉データを学習

継続的な学習で精度向上



公正・透明・信頼の評価基準

- 評価基準を公開
- 評価根拠を可視化
- 第三者機関による監査
- ブロックチェーンで改ざん防止

評価結果の活用先

- オークションでの価格決定
- 金融機関での担保評価
- 物流・配送の最適化
- 海外バイヤーへの品質証明に



AIで、和牛の価値を正しく評価し、世界に誇れる品質と信頼を。

生産者・市場・バイヤー、すべての関係者にとって公正で価値ある取引を実現します。

7

AI価格予測システム

需要・相場を先読みし、生産者の利益を最大化、バイヤーに最適価格を提案

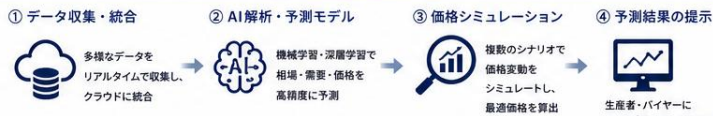
膨大な市場データ・需給データをAIが解析し、最適な価格を予測・提示することで、公正で高効率な取引を実現します。



AIが学習・解析するデータ

- 市場取引データ**
・全国の取引価格・数量
・枝肉価格・重量・部位別単価
- 国内外の需要データ**
・国別・地域別の需要動向
・輸出入量・為替・経済指標
- 季節・イベントデータ**
・季節変動・祝日・イベント
・気温・観光需要・外食需要
- 生産コストデータ**
・飼料価格・燃料費・人件費
・肥育期間・生産コスト推移
- マクロ経済データ**
・GDP・物価・金利・消費指数
・景気動向・政策・規制情報
- 物流・供給データ**
・物流コスト・リードタイム
・在庫状況・供給拠点情報
- ニュース・SNSデータ**
・市場ニュース・政策動向
・SNS・メディア・トレンド情報

AI価格予測の仕組み



AI価格予測ダッシュボード (イメージ)



AI価格予測の効果

- 生産者の利益最大化**
最適な出荷タイミングで高値販売を実現
- バイヤーのリスク低減**
相場の先読みで適正価格での仕入れが可能
- 市場の透明性向上**
データに基づく公正な価格形成で信頼性の高い市場を構築
- 取引の効率化**
価格交渉時間の短縮と意思決定の迅速化
- グローバル競争力強化**
世界の需要を先読みし、日本の和牛を世界最高価格で流通

期待されるインパクト

販売価格の向上 +15~25% (中長期目標)

利益率の向上 +20% (中長期目標)

取引効率の向上 -30% (交渉時間の削減)

予測精度の向上 90%以上 (中長期目標)

市場規模の拡大 2~3倍 (2035年目標)

※数値は当社試算および将来目標

データ×AIの力で、価格の未来を予測し、和牛の価値を最大化する。

生産者・バイヤー・市場、すべての関係者にとって最適な未来を創造します。



DXシステム基盤で、業界全体をデジタル化

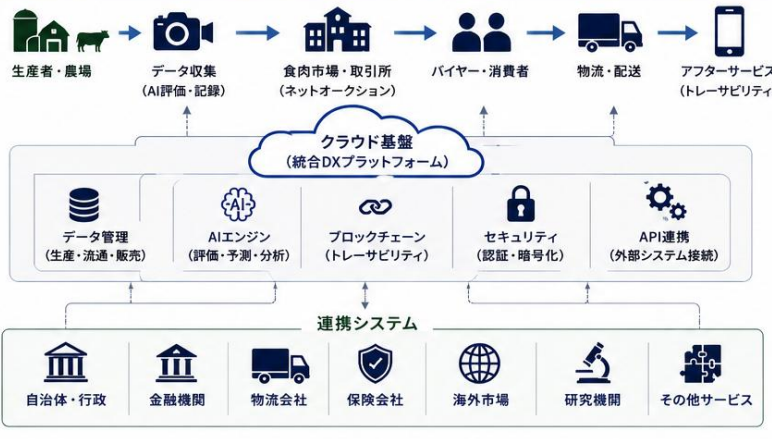
生産から販売・決済・物流まで、すべてをつなぐ統合DXプラットフォームを構築

デジタル技術で業務を効率化し、データの透明性と信頼性を高め、新しい価値を創造します。

DXで実現すること

- 業務の効率化・自動化
手作業をデジタル化し、時間とコストを削減
- データの透明性・信頼性向上
改ざん不可能なデータ管理で、安心・安全な取引を実現
- リアルタイム情報共有
生産・市場・バイヤー間で、リアルタイムに情報を共有
- 経営の見える化
データ分析で経営状況を可視化し、迅速な意思決定を支援
- いつでも・どこでもアクセス
クラウド基盤で、どこからでもシステムを利用可能
- 業界全体の価値向上
生産者・市場・バイヤーが連携し、業界全体の利益を最大化

和牛DXシステム アーキテクチャ



DXがもたらす効果

- 生産性向上
業務効率化により、生産性を20～30%向上
- コスト削減
手数料・流通コストを削減し、利益率を向上
- 取引拡大
透明・公正な取引で、取引量を拡大
- 海外展開加速
デジタルで世界中のバイヤーとシームレスに取引
- 持続可能性向上
環境負荷低減と循環型農業で、持続可能な畜産業を実現
- 顧客満足度向上
高品質な和牛を適正価格で消費者に提供

デジタルパスポート（トレーサビリティ）

- ✓ 生産履歴
 - ✓ 飼料・肥育記録
 - ✓ 健康・衛生管理
 - ✓ AI品質評価結果
 - ✓ 流通・物流情報
 - ✓ 取引履歴
- QRコード・ブロックチェーンで改ざん不可能な履歴を記録。消費者はスマホで簡単に情報を確認できます。
- 「見える安心」でブランド価値を向上

決済DX・食肉金融

- デジタル決済
オンライン決済で即時・安全・低コストな取引を実現
- 食肉金融
在庫・売掛をデータ化し、金融機関と連携した資金調達を支援
- スマートコントラクト
契約・決済を自動化し、取引の透明性と信頼性を確保

物流DX（コールドチェーン管理）

- 温度・位置情報をリアルタイム監視
 - 最適ルートで効率的に配送
 - 品質を維持した安全な輸送
 - 受取・品質確認をデジタルで記録
- コールドチェーンの徹底管理で、鮮度と品質を確保し、世界中に高品質な和牛をお届けします。

安全・安心のセキュリティ基盤

高度なセキュリティ技術で、データを保護し、安心してご利用いただけるシステムを提供します。

- データ暗号化
- 多要素認証
- アクセス制御
- 監査ログ管理
- バックアップ
- 災害対策

信頼されるプラットフォームで、未来の畜産業を支えます。

グローバル展開戦略

日本の和牛を世界基準へ、世界の食肉流通を一つに

GMEを基盤に、日本の和牛を世界へ、世界のバイヤーとつながるグローバル・ネットワークを構築します。

グローバル展開のロードマップ



世界の食肉市場規模（牛肉）



今後の成長要因

- ✓ 世界的な人口増加と中間所得層の拡大
- ✓ 高品質・高付加価値食肉への需要増
- ✓ 健康志向・タンパク質需要の高まり
- ✓ 外食産業・高級レストランの拡大
- ✓ 日本食・和牛ブランドの世界的浸透

GMEの目標

2035年までに日本の和牛輸出額を現在の約10倍へ拡大

グローバル展開で実現する価値

- 日本の和牛を世界基準へ
高品質な和牛を世界の食卓へ
- バイヤーとのグローバル接続
世界中のバイヤーと直接つながる
- 販売拡大・収益向上
新しい市場を開拓し売上・利益を最大化
- 安全・安心の食肉流通
透明性の高い取引で信頼を構築
- 持続可能な畜産業へ
環境負荷低減と持続可能性を推進

世界のバイヤーとつながる仕組み



日本の和牛の強み

- 高品質な肉質
きめ細かい霜降りと旨味のある赤身
- 安全・安心
厳格な衛生管理とトレーサビリティ
- ブランド力
世界が認める「和牛」ブランド
- 多様な用途
焼肉・ステーキ・寿司など幅広いニーズに対応
- プレミアム価値
高付加価値で安定した収益を実現

グローバル展開のロードマップ



GMEで、日本の和牛を世界へ。世界の食卓に、最高の価値を届けます。

デジタルの力で、国境を越えた信頼される食肉流通の未来を創造します。



DX推進ロードマップ

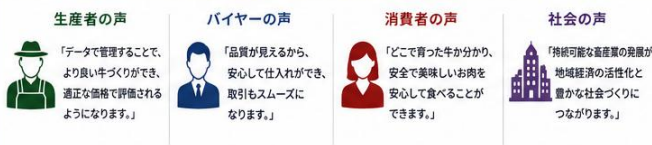


10年後のビジョン：世界で最も信頼される和牛プラットフォームへ

DX導入による期待効果（中長期目標）

データとAIの力で、和牛産業の可能性を最大限に引き出し、
生産者・消費者・社会、すべてが豊かになる未来を創造します。

関係者の声（DXがもたらす未来）



今後のアクション（次のステップ）



DXで、和牛の未来を切り拓く

生産者から消費者まで、すべての人に価値を届ける統合DXシステムで、
日本の和牛産業を世界のリーダーへ。

循環型農業システム 和牛DXと連携した持続可能な未来の農業モデル

“食・エネルギー・資源”を循環させ、環境にやさしく、収益性の高い農業を実現します。

循環の力で
未来を育てるすべてがつながり、
持続可能な未来を創造します。持続可能な農業で
未来の食と環境を守る

和牛DXと循環型農業の融合で、環境・経済・社会のすべてに価値を生み出す持続可能な未来を実現します。

未来戦略

— 和牛DXで、持続可能な未来社会を創造する —

テクノロジーとデータの力で、和牛産業を次のステージへ。
日本の強みを活かし、世界の食料・エネルギー・地域・未来を支えます。

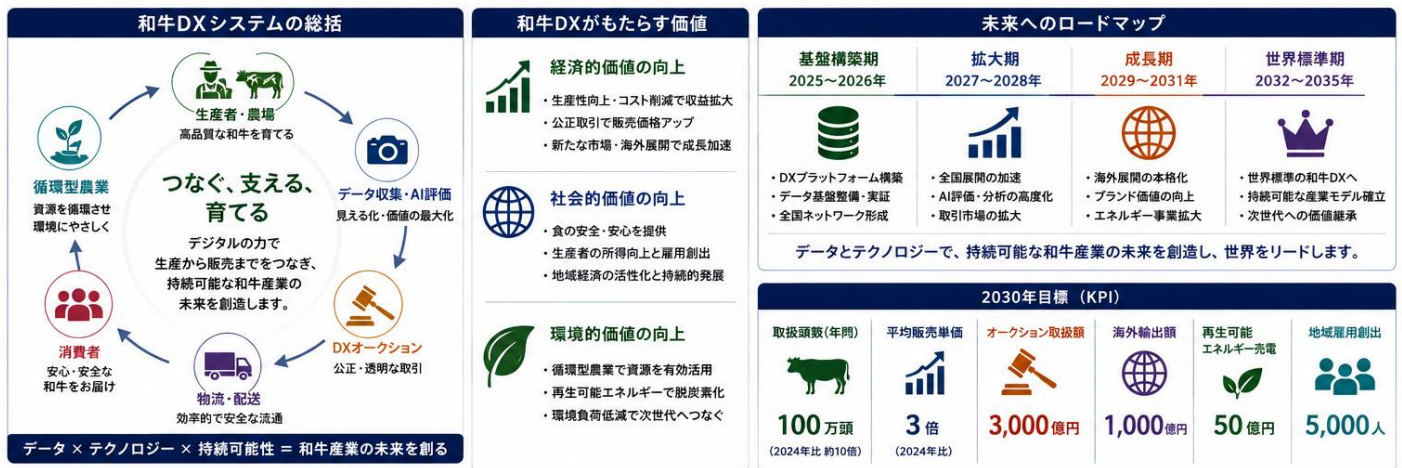


データ × テクノロジー × 持続可能性 = 和牛産業の未来を、世界とともに創る。

総括・まとめ

和牛DXで、持続可能な未来を実現し、世界に誇る日本の食と社会を次世代へ

生産者から消費者まで、すべてがつながる統合プラットフォームで、経済・環境・社会の三方良しを実現します。



和牛DXが実現する未来



私たちの使命

和牛DXは、単なるシステムではなく、未来の世代に豊かな恵みをつなぐ社会インフラです。
生産者・消費者・社会・地球環境のすべてに価値をもち、持続可能な未来を実現します。



未来へのメッセージ

和牛DXで、すべての人に価値を届け、持続可能な社会を実現します。
日本の和牛産業を世界のリーダーへ。未来の子どもたちに、誇れる食と環境をつなぎましょう。

笑う門には肉来る！

～和牛DXで、未来をもっと豊かに～